



竜美丘スタイル

ともに「笑顔」「学び」「感謝」を毎日 **授業で輝く** 竜美っ子

A 危機管理の向上 命を落とすことがあってはならない

22日(土)に制限なしで授業参観、父母教師会総会、育成会総会、そして引き渡し訓練を実施。ご参観、ご出席ありがとうございました。竜美っ子が仲間とともに学び合う姿が見られるようになってきました。

さて、総会で私から話をしました5つの「改革・改善」の1つ、「**A 危機管理の向上**」について。先週は急に25℃以上の夏日を迎え、子供たちも汗だくに。お昼休み前には教頭から放送で、「水分を十分とってから外へ！」と呼びかけました。命にかかわることは熱中症だけではなく。アレルギー、水泳、地震・大雨・雷、事故、さらに校外学習・宿泊行事に至るまで。最近では、いじめによる自殺問題もクローズアップされています。1つの対策として、学校携帯を早急に準備、**緊急時に対応できるように**します。

17日(月)の避難訓練では、5年前に大阪北部を震度6の地震が襲い、登校中に塀の下敷きになった児童の話を取り上げました。

- 先生や大人が近くにいない時はお兄さん・お姉さんが頼りに
- 自分の命は自分で守る、仲間の命も守ります

そして最後に、「**誰一人、竜美っ子の命を落とすことが絶対にあってはならない**」と運動場で私から伝え、締めくくりました。

授業、遊びと子供たちは毎日頭も体もフル回転。**ご家庭では、しっかりと睡眠、十分な充電を。**明日も元気に学ぶ姿が見られますように。

※4/4に学校医を講師に招き、緊急時対応(AED、エビペン)の研修実施



暴風警報および

特別警報発令時等における児童の登下校について

※HP・四月十一日配付資料より一部抜粋・編集

- 三 大雨洪水警報が発令されたとき
 - 原則として登校する。ただし通学路の安全に不安があるときは登校しなくてよい。
- 四 突然の大雨、雷等、天候が急変したとき
 - 通学路の安全に不安があるときは登校しなくてよい。
- 下校が困難な場合、児童の安全を校内で確保し、保護者に來校していただき、ともに下校する。この場合は、配信メールで連絡します。
- 五 その他
 - 登校が危険な場合で、ご家庭の判断で登校しないときは、児童の安全確認のため学校へご連絡ください。